



星の郷総合教室

No. 178

平成27年4月25日発行

電話072-895-6230

名前 _____

塾報受取日 _____ 月 _____ 日

星の郷教室 5月の予定

- 4月28日 5月度授業料引落日
(5月8日 引き落とし予備日)
- 5月16日(土) 5月i-test実施
- 5月23日(土) 珠算検定申込締め切り
(実施は6月28日)
- 5月24日(日) そろばんグランプリ
大阪府大会

ゴールデンウィークはカレンダー通りの授業です。祝祭日はお休みです。

特別練習の予定と対象者

5月2日 午後3時～5時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- グランプリ大阪大会出場者
- 暗算検定受験者
- i-test受験者

5月9日 午後5時～7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- グランプリ大阪大会出場者
- 暗算検定受験者
- i-test受験者

5月16日 午後5時～7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- グランプリ大阪大会出場者
- 暗算検定受験者

5月23日 午後3時～5時

○グランプリ大阪大会出場者のみ
午後5時～7時

- アドバンスト・チーム (A-team)
- グランプリ大阪大会出場者
- 暗算検定受験者
- 1～3級・段位受験者

5月30日 午前10時30分～正午

- アドバンスト・チーム (A-team)
- 暗算検定受験者
- 1～3級・段位受験者

中学生クラス

中学生以上の生徒のみを対象とする時間です。そろばんの練習、テスト勉強、日常の勉強の何に使っても構いません。いずれも、午後7時20分～9時までです。4月28日 5月12日

中学生の皆さんへ

新中1の皆さん、進学おめでとう。クラブ活動や学習塾など、これからは今まで以上に時間の使い方に気をつけなければなりません。練習時間が減っても集中力を高めることでカバーできます。制服やクラブ活動の服装のままです。そろばんの練習に来る姿が増えてきていますが、水泳部と剣道部、相撲部は少し気を遣いましょう。

夏期強化合宿

日程 8月17日(月)～19日(水)
場所 京丹後市夕日が浦温泉「海幸」
費用 28620円
定員 30名
資格 i-test6種目すべて3rd stage以上練習生で、日頃の練習態度が良好な生徒
申込 参加料を添えて申し込んで下さい。定員になり次第、締め切りとなります。

※費用には、宿泊費・往復バス代・食事7食・保険料が含まれます。

そろばんグランプリ大阪府大会

大会は守口門真商工会館(京阪電車門真市駅より徒歩15分)において、5月24日午前9時開始、正午終了予定で開催されます。現地集合・現地解散を基本としますが、引率を希望する皆さんは申し出て下さい。

☆7月20日に今年度のA1グランプリ大会が開催されます。i-testの練習レベル合計が12以上の皆さんなら誰でも出場できます。申込書の配布はもう少し先のことになりますが出場可能なレベルに達している生徒の皆さんは是非予定しておいて下さい。会場は枚方市立地域活性化支援センター(「輝きプラザきらら」内)、午後0時開会、午後4時閉会予定です。

5月i-testについて

5月i-testは5月16日の午前10時30分から実施します。16日に受験を希望する皆さんは15日までに申込を済ませておいてください。16日に受けられない場合でも、5月中ならばいつでも申込・受験できます。

出席時間20時間以上の生徒

(4月20日までの1ヶ月)

河野美紅48 平生絵理46 藤江茉奈44
金本愛夢43 田代和花41 岩瀬菜々香40
神山周39 盛井結子38 竹下綾音36
金本大夢34 大土井穂賀32 和泉初音32
西井萌32 大土井慧賀31 見山紀子31
池田優花30 大野虹29 西松美咲29
和泉琴音29 岡田亜瑠29 奥田南海29
見山真菜29 村田拓己29 吉永灯29
大上航正28 西松優大28 山内美空28
大土井楓賀28 金本三夢27
渡邊安菜27 渡邊一貴26 岩成海25
大内峻聖25 岩成桃24 古川愛佳24
山根未来24 近藤楓23 西井颯一朗23
平生義智23 湊結子23 大内悠聖22
甚野ひな22 眞井夏希22 木村理仁21
越野貴也21 西村優里菜21 堀さやか21
山内星徳20 分林椿20 福田陸人20
森本倫才20 水越友香20

(あと1時間で20時間) 楓陸19 松田拓也19 森田航平19 森本爽月19 山本莉奈19

猛スピードばく進中(PERFECT)

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ生徒)

中村颯希90 西松美咲77 伊丹琉太72
上林剛士61 野々村誉良59 山根蒼馬54
井上心結50 西畑美伶47 内藤圭吾43
外間彩乃41 神山兼槻39 高谷楓乃39
但馬明紗38 森山紗英38 西山大翔37
日高希愛37 村田玲奈29 若林奈優28
勢登翔一27 判田悠輔26 小林千尋25
藤原梨乃25 大土井慧賀24 石橋欣仁郎22
奥野貴也20 奥根由菜20 山田千尋20 由比幹太20

(あと1ページ) 溝川心音19

フラッシュ暗算合格者

(4月20日までの1ヶ月間)

三段 西村優里菜

二段	藤江茉奈	
初段	古川治親	
1級	甚野ひな	見山紀子
2級	岡崎真歩	佐藤僚祐
	平井望彩	渡邊安菜
3級	佐藤僚祐	渡邊安菜 一宮敬智
	田中広美	林和花
4級	熊谷圭祐	津隈瑛翔
5級	若林和花	
6級	若林和花	貝谷憲吾
	田中章太郎	森涼帆
7級	貝谷憲吾	明浦光里 中川瑞希
	田中章太郎	石川ひなた
8級	貝谷憲吾	西松優大
9級	貝谷憲吾	西松優大
	大土井慧賀	中嶋夏海
10級	貝谷憲吾	西松優大 中嶋夏海
	大土井慧賀	西松美咲

指導について

☆入会の受け付け時や体験学習時に、「星の郷教室は多少厳しいかもしれませんが」という話をする場合があります。学校や家庭では見過ごされても、そろばん教室ではそうはいかないことがあるからです。

たとえば、質問。ふつうは、「質問することは良いことだ」とされていますから、疑問があれば質問し、質問された側はわかるまで何度も説明する、というのが一般的です。

星の郷教室でも、そろばんの技術面における疑問や質問はもちろんできるようになるまで説明します。ただし、説明には様々な方法があつて、同じ課題であっても生徒の年齢・意欲・理解力などを考慮しながら、何をどこまで指導するかが決まります。最初は、手を離さず、次に手を離して目を離さず、最後には目も離して心を離さず、

という子育ての要諦にも似ているところがあるかもしれません。

技術面以外での質問に対しては次のような対応になる場合があります。

たとえば50人を相手に練習メニューや座る席に関して指示をした場合、必ず一人や二人、何もできずに動きが止まる生徒がいます。（年齢がまだそこまで至っていない生徒が含まれている場合は、全体に説明する前にその生徒にあらかじめゆっくりと指示をしておき、理解しているかどうかの確認を済ませてから全体に指示をするか、全体が動いている間に個別に指示をします。）

ここで、動けない少数の人に対してもう一度指示をしてから全体の練習に入る方法はとりません。全体の練習が始まってから、再度指示をするようにします。全体が待つか、少数が待つかという待ち時間の総量を考えることです。誰も待たなくて良いように、すなわち一度の指示で全体がわかるように指示ができれば良いのですが、なかなかうまくはいきません。

全体を待たせて再度指示をすることを繰り返すと、同じことを複数回説明することが習慣化し、誰も一度で理解しようとしなくなります。逆に大多数が一度で理解したものを自分だけが聞いていなかったりして少し悔しくて苦しい経験をすると、次への教訓が得られます。待たせることが常態化するのには避けたいものです。

ご紹介した例はたとえ聞き漏らして少しスタートが遅れたとしても大きな影響がない場合の方法です。重大な指示の場合は、全員が一度でしっかりと聞く態勢になるような言葉がけをして

時間をかけたり、塾報でお知らせ致しますのでご心配には及びません。

「何度言ったらわかるの！」という叱責は、何度も言うことと、何回もいつてくれることという両者の立場が暗黙の前提になっていて発せられる言葉です。一度で聞いたことを正当に評価され、一度で聞けなかったことによって少し困る経験を経て子どもたちは少しずつ成長していきます。

☆星の郷教室の練習内容について☆

マンツーマンでの初日の学習を終えると、初歩教材PERFECT-stage 1 –の練習に入ります。（その前に十数枚のプリント学習を入れる場合もあります）PERFECTはたし算とひき算を覚えるためのものとして4冊あります。

開塾当初、生徒に学習を始めて間もない頃から大きな桁数の問題を計算したり、長い口数の問題を経験させたくてすでに出版されていたいろいろな問題集を探したものの見つからず、やむなく自作し始めました。

300ページほど作成し終わった頃にある勉強会で資料としてすべてを配布したところ、出席者のお一人から印刷して使っても良いかというお申し出がありました。私にとっては「渡りに船」で、ぜひ私の教室の分も一緒に印刷をお願いしたところ、話がどんどん進んでいって正式な出版物となったものがこのパーフェクトです。

さて、現在ストレートで4冊を終了する生徒の割合が8割、復習するために本を繰り返して学習する割合が2割程度です。戻るか戻らないかの判断は、このまま戻らずに数ヶ月経過した場合と、戻って助走をしてから数ヶ月した場合とを想像して、より良いほう

を採用します。戻ったとしても、その間練習をしていないわけではありせんから、指の動きは速くなり、理解が深まりますのでご安心下さい。伸びるためにバネを縮めているのです。

4冊が終わると、同じ進度の生徒たちで共通の練習が始まります。ここで、暗算力と速度を磨き、競い合う楽しさと悔しさを覚え、伸びていくことで次への動機付けを行っていきます。

かけ算九九を完璧に覚え、2桁の暗算ができるようになるとここを卒業して、「i-test」という新検定の導入プリントを使ってかけ算練習に入ります。2桁×1桁、3桁×1桁、2桁×2桁の3パターンを易しいものから順に覚えていきます。かけ算の計算は、①かけ算九九②かけ足す場所③たし算④積の桁数の4つの要素で成り立ちます。一つでも欠けていると正解は得られませんから、これらの約束事を正確に処理することがここでの最重要ポイントです。

導入プリントを終えると、i-testかけ算・みとり算・みとり暗算それぞれで1st stageの練習に入ります。かけ算とみとり算では既習事項をいかに速く正確に表現できるか、みとり暗算では頭の中にあるバーチャルソロバンを正確にイメージする訓練を行います。プリントを家に持ち帰って練習できるようになるのもこの時期です。

i-testは昔からある検定試験の長所と、検定試験では出題されないようながい数・あまりのあるわり算を採り入れた新検定です。この練習をすることで、従来検定にも数ある大会にも対応します。

i-testは全種目、全stageとも180点以

上で次のstageに上がることができますのでかけ算1st stageを合格するとかけ算2nd stage（3桁×3桁まで）、わり算（2桁まで）、かけ暗算（50000×300のような問題から2桁×2桁まで）の導入と練習が始まります。従来検定に換算すると、かけ算は5～4級、わり算は6級、かけ暗算は2級程度です。

種目毎に練習するレベルが異なるのが従来検定と最も違う点ですが、得意種目をどんどん伸ばし、不得意種目を手厚くフォローするにはこの方法が最良だと判断しています。

かけ暗算1st stageに合格するとわり算が練習メニューに加わり、この時点で、大阪珠算協会主催の暗算検定受験が可能になります。現在、6月の暗算検定に向けて練習を開始しているのはこのレベルに到達している生徒たちです。

また、かけ算・わり算のどちらか一方がstage3に達していて、stage3に達していないもう一方の種目がもうすぐstage3に手が届きそうな位置にいると、日本商工会議所珠算能力検定の3級以上が受験可能になります。まずは、かけ算・わり算がstage3へ一日も早く到達することを身近な目標にすると良いでしょう。

☆暗算検定について☆

6月6日実施の暗算検定は、この塾報発行日である4月25日が申込の締め切り日でした。今までは、申し込み締め切り日の3週間ほど前から受験希望者に申込書を配布し、試験数週間前から申し込みした級の練習を開始していましたが、今回は他の試験や大会とかならずに時間的な余裕があったため

この2週間ほど十分な練習時間をとることができました。

すると、この2週間の間に、受験する予定だった級を一つ上に変える生徒が多数に上り、2つ上にする生徒も数名出てきました。

i-testと段位認定試験はとった得点によって級や段が決まりますが、暗算検定と珠算能力検定はあらかじめ受験級を決めることになっています。申込日と試験日には1か月以上の開きがありますので、申し込み時にどの級を受けるかという判断が必要になります。

大きくなることを見越して、ワンサイズ上の制服や靴を買うことにはあまり躊躇がない人でも、易しいランクにチャレンジして合格証を手にするか、難しいランクにチャレンジして不合格になるかもしれないというリスクを取るかはなかなか悩むところです。

今まで、常に上のランクにチャレンジして落ち続け、初めて手にした合格証が1級だった生徒もいますし、すべての級の合格証を持っている生徒もいます。

生徒から相談されれば、私は試験までの練習で伸びる可能性を考えてどうしても難しいほうを勧めてしまう傾向にあります。

ですから相談相手としては非常に不向きです。

不向きだと自覚もし、先に宣言もした上でのことで恐縮ではありますが、相談にはいくらでものりますので、それでもよろしければどうぞお気軽に相談して下さい。

☆珠算検定について☆

5月23日申込締切の珠算能力検定試験1～3級への取り組みも、先の暗算

検定と同様、早めに受験級決定のための練習に入ります。ふつうに考えれば、3級から2級、2級から1級に上がるにはかなりの期間を要しますから、3週間ほどの準備期間で級を一つ上げるのは困難なのですが、生徒たちの日頃の練習量を考えると、最初からあきらめるのはもったいない気がしています。また、受験日の実力が3級と2級の間や、2級と1級との中間に到達する見込みのある生徒たちの受験級を決定するため意味もあつての練習です。

なお、暗算検定・珠算検定ともに、受験する・しないに関わらず、実力がそのレベルに到達していれば同じ練習をする場合があります。

これは大会についても同様ですが、すべては、そろばん学習によって能力（脳力）を伸ばし、可能性を広げ、豊かな人間力を育むことを目指すことの一環です。検定や大会はそのための手段にしか過ぎません。

その時その時に取り得るベストな練習内容と環境を整備しながら、その一方ではさらにもっと良い方法はないのかと模索しながらの日々が全国のそろばん教室で繰り返されています。

お願いです

お願い1 お車で生徒を送迎される場合、生徒の乗降場所はAコープと藤が尾幼稚園との間の市有地だけとなっています。

教室周辺での乗り降りに関しましては、安全面、周辺住居へのご迷惑の両面から全面的に禁止させていただいております。入会時にもれなくお知らせしていることですが、授業開始時間間に合いそうもない場合や荒天時、さ

らには入会時に直接お聞きにならなかったご家族の方が送迎される場合に近隣で停車される方がいらっしゃるようです。どうかご協力をお願いいたします。近隣のテナントの駐車場を利用した際の送迎もお控え下さい。多くは他の生徒からの指摘で規則を守っていない方がいらっしゃる事が判明しますが、そのことを指摘される生徒が気の毒です。

お願い2 教室周辺地域は自転車を押して歩くように生徒たちに指導しております。出会い頭の事故や歩行者の安全面を考慮した措置です。

狭い歩道に星の郷教室の生徒だけでも一日に延べ200台ほどの自転車が行き交います。事故はケガをしてもしなくても、関わる全員が一瞬にして不幸になります。

お願い3 自転車のランプが正常に作動するか今一度ご確認下さい。少しでも薄暗くなったら点灯するように指導していますが、ご家庭でもご指導の程お願いいたします。生徒たちは、少々薄暗くても、見えるので気にならないようなのですが、自転車のランプは他の車や自転車からの認識のためにもあるということをお伝え下さい。

お願い4 お迎えに来られた保護者をご一緒の場合でも旧教室と現教室との間にある車道を渡ることはお控え頂き、銀行前の交差点を利用して下さい。近隣の皆様との取り決めでもありますが、取り決めの有無にかかわらず危険の軽減のために必要なことだと考えています。

お願い5 はきもの・傘・そろばん・そろばんケースなど、すべての私物に名前の記入をお願いします。